

# 小樽で「春祭り」

26～28日、アニメ催しも



おたる春祭りをPRする関係者

小樽の恒例イベント「おたる春祭り」が26～28日、花園銀座、都通りなど中心部の商店街を舞台に開かれる。格安で味わえる地元グルメや、踊りのパレード、アニメ関連イベントなどで楽しい週末を演出する。

13回目となる今年の新企画は27日夕の着物ショー。幼児から20歳まで男女20人余りのモデルが和服の魅力をアピールする。28日には小樽商科大のYOSAKOI Iソーランチーム「翔楽舞」

がパレードや演舞を行い、新しい演目「慶陽」をお披露する。

アニメ関連イベントは27日から始まり、最終日はアニメソングのカラオケ大会やコスプレヤーのライブステージで盛り上がる。

1枚2500円で寿司店など3軒をハシ「」できる「お食べるトクトクきっぷ」は、開催当日も会場で販売。花園銀座では、政寿司の「まかないカレー」(500円)などを味わえる。

「北海道から考える」  
連続公開講座参加を

22日から樽商大で

小樽商大は連続公開講座「北海道から考える」の受講者を募集している。道内の社会問題や環境問題を広く学んでもらおうと、受講対象者を同大の学生に限定せず、市民にも広げた。

講座は同大で22日から始まり、計5回。いずれも午後0時50分からの90分間。苫小牧市のウトナイ湖サンクチュアリのチーフレンジャーや北海道交通事故被害者の会代表らが講師となる。1回だけの受講もできる。

無料。事前申し込みが必要で、氏名、年齢、連絡先

電話番号を記入し、電子メールでksaito@res.otaru-u.ac.jpへ申し込む。問い合わせは電子メールで受け付ける。

各回の開講日と講座のテーマは次の通り。

▽22日「北海道の自然環境を考える」▽29日「被害者の視点からの命の尊厳と社会正義」▽6月12日「新聞記者から見た北海道の社会・経済」▽同19日「LGBTについて考える」▽同26日「北海道の未来と課題を考える」

# 上川大雪酒造にきょう免許 23日にも仕込みを開始



【上川】本格醸造へ向け  
て準備中の上川大雪酒造に  
清酒製造免許通知書が18  
日、交付される見通しとな  
った。これを受けて同社は  
23日にも町内の酒蔵「緑  
丘蔵」で仕込みを始める。  
10月末には道産酒米100  
%の日本酒が味わえる見込

清酒製造免許の通知を受けて  
仕込みを始める緑丘蔵内のタ  
ンク  
みた。  
清酒製造免許通知書は18  
日、同社の塚原敏夫社長が  
旭川東税務署を訪れて交付  
を受ける。同社は今春す

に「緑丘蔵」を完成させて  
おり、醸造開始には国から  
の許可を待つのみだった。  
同社によると、愛別町産  
などの酒造好適米を約4ト  
ン使い、約2千ポンドの醸造タン  
ク6基で純米、純米吟醸の  
2種類を製造。仕込み作業  
を6月中旬まで続け、醸造  
設備のチェックも行う。年  
間生産量は60キロリットルを見込  
む。

さらに同酒造向けに愛別  
町内などの農家が契約栽培  
し、今秋に収穫予定の酒造  
好適米「吟風」「慧星」を  
使用して大吟醸を含めた3  
種類を製造する計画で、10  
月末にも上川町内や札幌の  
日本酒専門店などを中心に  
販売する。価格や銘柄名は  
検討中。(河田俊樹)